

インド学チベット学研究

JOURNAL OF INDIAN AND TIBETAN STUDIES

第 11 号

- 藤田祥道 大乘の諸経論に見られる大乘仏説論の系譜 III
—『解深密経』：三無自性という一乗道の開示— (1)
- 那須円照 『俱舍論』とその諸注釈における作用をめぐる論争
—試訳— (31)
- 那須良彦 俱舍論根品心不相応行論
—世親本論と諸註釈の和訳研究(2)— (76)
- 志賀浄邦 *Tattvasaṃgraha* 及び *Tattvasaṃgrahapañjikā*
第 18 章「推理の考察(*Anumānaparīkṣā*)」和訳と訳注(1) (118)
- 岡崎康浩 サンギータラトナーカラ第一章試訳・その 1 (170)
- Peter SKILLING *Mṛgāra's Mother's Mansion:*
Emptiness and the Śūnyatā Sūtras (225)

2007 年

インド哲学研究会

執筆者紹介

藤田祥道 (ふじた よしみち)	龍谷大学仏教文化研究所客員研究員
那須円照 (なす えんしょう)	龍谷大学仏教文化研究所客員研究員
那須良彦 (なす よしひこ)	浄土真宗本願寺派教学伝道研究センター 専任研究員, 龍谷大学非常勤講師
志賀浄邦 (しが きよくに)	京都産業大学文化学部国際文化学科講師
岡崎康浩 (おかざき やすひろ)	広島県立三次青陵高等学校教諭
Peter Skilling	President of the Fragile Palm Leaves Foundation and PTS Representative in Thailand

編集後記

本年は、遅れることなく最新号をお届けすることができます。本誌の創刊者である神子上先生のご意向に沿う原典の翻訳研究を中心とする内容となりました。巻頭の藤田論文は、氏が一貫して追求してこられ、仏教学界でも注目を集めてきた一連の「大乘經典仏語論」の第3論文であり、次号に最終論考が寄稿される予定です。続く二人の那須氏の論文は、『俱舎論』の翻訳研究であり、龍谷大学における俱舎学の伝統の健在ぶりを示すものと思います。公刊が困難な翻訳研究に発表の場を与えるという視点から、いずれも神子上門下生ではありませんが、志賀氏の『タットヴァサングラハ・パンジカー』推理章の翻訳研究と岡崎氏の『サンギータラトナーカラ』第1章の翻訳研究を収録いたしました。後者は特に古典インド音楽論の本邦における最初の本格的な研究として注目していただきたいと存じます。最後に、3年前に龍谷大学で公開講演をしていただいたスキリング博士に講演内容を論文として提供していただきました。今後とも翻訳研究を中心に本誌を編集していきたいと思っています。本号の出版もまた、神子上先生に全面的な経済援助を賜りましたことを記して、感謝の意を表したいと思います。(SK記)

『インド学チベット学研究』入手のご案内

本誌の入手を希望されます場合は、実費で頒布いたします。住所氏名および入手希望号・冊数を編集者の桂紹隆までご連絡ください。折り返し発送するとともに、費用の支払い方法についてご案内いたします。費用は各号いずれも本体1000円+送料実費となっております。

〈バックナンバーのご案内〉

第1号 (品切れ) 神子上恵生／唯識学派による外界対象の考察(2)—Tattvasaṃgraha と Tattvasaṃgrahapañjikā の23章外界対象の考察— 若原雄昭／仏教とのジャイナ教批判(2)— 藤田祥道／『五百頌般若経』について—試訳(承前) 那須円照／有部の形実有論と経量部の形実有論(上) 原田和宗／〈経量部の「単層の」識の流れ〉という概念への疑問(I)

第 2 号 藤田祥道／クリキン王の予知夢譚と大乘仏説論—『大乘莊嚴經論』第一偈の一考察—
原田和宗／<経量部の「単層」の識の流れ>という概念への疑問(II) 那須円照／アビダルマの
極微論(2)—極微が触れるか触れないかという問題を中心として 神子上恵生／唯識学派による
外界対象の考察(1)—Tattvasaṃgraha と Tattvasaṃgrahapañjikā の 23 章外界対象の考察—

第 3 号 藤田祥道／仏語の定義をめぐる考察 岩本明美／『大乘莊嚴經論』第 13 章「修行章」
—サンスクリットテキストと和訳— 原田和宗／<経量部の「単層」の識の流れ>という概念
への疑問(III) 乗山悟／アルチャタの「推論の解明」—*Hetubinduṭīkā* 研究(1)(pp. 1-5)—

第 4 号 乗山悟／アルチャタの「綱領偈」解釈—*Hetubinduṭīkā* 研究(2)(pp. 6-11, 3) 原田和宗
／<経量部の「単層」の識の流れ>という概念への疑問(IV) 那須円照／得・非得に代わる種子
の理論 岡本健資／クナーラ王子の物語—*Ku-na-la'i rtogs pa brjod pa* 試訳(1)— 那須円照／
アビダルマ研究ノート

第 5・6 号 神子上恵生／インド瑜伽行唯識学派における諸仏とのコミュニケーション 原田和
宗／<経量部の「単層」の識の流れ>という概念への疑問(V) 岡本健資／クナーラ王子の物語
—*Ku-na-la'i rtogs pa brjod pa* 試訳(2)— 櫻井良彦／説一切有部における衆同分の分類
Kiyoyuki KOIKE (小池清廉)／Suicide and Euthanasia from a Buddhist Viewpoint
—On *Nikāya*, *Vinaya Piṭaka* and the Chinese Canon— Satoru NORIYAMA(乗山悟)／On the
Maṅgala verse of *Hetubinduṭīkā* Erich FRAUWALLNER (那須円照訳)／Die Erlösungslehre
des Hinayāna (小乗の解脱論)

第 7・8 号 村上真完／大乘仏教の起原 武田宏道／認識主体としてのプロダラ存在に関する批
判—『俱舍論』破我品の所説を中心にして— 那須円照／*Abhidharmadīpa* (『アビダルマデー
ーパ』)の時間論<三世実有論>試訳 岡本健資／*Divyāvadāna* 第 26 章所収ウパグプタの物語試
訳—猿の瞑想・娼婦への教化・マーラへの教化— 那須良彦／説一切有部における得と随得
Kiyoyuki KOIKE(小池清廉)／Mental disorders from a Buddhist View, especially those within
the *Nikāya*, the *Vinaya Piṭaka* and the corresponding Chinese translations

第 9・10 号 藤田祥道／大乘の諸経論に見られる大乘仏説論の系譜— I. 『般若経』：「智慧の完
成」を誹謗する菩薩と恐れる菩薩— 乗山 悟／アルチャタの「主題所属性論」—*Hetubinduṭīkā*
研究(3)(pp.11,4 – 17,23)— 那須円照／*Pratisaṃkhyānirodha*—"Documents d'Abhidharma
traduits et annotés par Louis de La Vallée Poussin: Textes relatifs au *Nirvāṇa* et aus *Asaṃkṛta* en général
II." *Bulletin de l'École Française d'Extrême-Orient* 30: p. 272.11-292.17 和訳— 岡本健資／王弟ヴェ
ータショーカの物語—*Divyāvadāna* 第 28 章 *Vītaśokāvadāna* 和訳— Mark Siderits & Shoryu
Katsura／*Mūlamadhyamakakārikā* I-X

インド学チベット学研究 第 11 号

2007 年 10 月発行

編集者 桂紹隆

発行者

インド哲学研究会 (代表者 桂紹隆)

Association for the Study of Indian
Philosophy

〒600-8128

京都市下京区七条大宮

龍谷大学文学部

桂研究室気付

DEPARTMENT OF BUDDHIST STUDIES,

FACULTY OF LETTERS,

RYUKOKU UNIVERSITY,

SHICHIJO OMIYA, KYOTO 600-8128 JAPAN

e-mail: skatsura@let.ryukoku.ac.jp

電話 (075) 343-3311 (大代表)

銀行口座 みずほ銀行 京都支店 (普)1003766 桂紹隆

JOURNAL OF INDIAN AND TIBETAN STUDIES
(INDOGAKU CHIBETTOGAKU KENKYU)

No. 11, 2007

CONTENTS

- Yoshimichi FUJITA,
Development of the Theory for the Defense of Legitimacy of
the Great Vehicle in Mahāyāna Sūtras and Treatises III
—*Samdhinirmocanasūtra*:
Declaration of the Tri-*niḥsvabhāva* Theory as the *Ekayāna* ----- (1)
- Ensho NASU,
Debates on the Concept of Function (*kāritra*) in the *Abhidharmakośa*
and Its Commentaries
—A Japanese Translation----- (31)
- Yoshihiko NASU,
On *Cittaviprayuktasaṃskāra* in the *Abhidharmakośa*, Chapter II
—An Annotated Japanese Translation of the *Abhidharmakośa*
and its Commentaries (2)----- (76)
- Kiyokuni SHIGA,
An Annotated Translation of the 18th Chapter (*Anumānaparīkṣā*)
of the *Tattvasaṃgraha* and *Pañjikā* thereon (1) ----- (118)
- Yasuhiro OKAZAKI,
An Annotated Translation of the *Saṅgītaratnākara* Chapter 1 (1) ----- (170)
- Peter SKILLING,
Mṛgāra's Mother's Mansion: Emptiness and the *Sūñyatā Sūtras* ----- (225)

Editor

Shoryu Katsura

Association for the Study of Indian Philosophy
Kyoto, Japan